

# 実力講師 波瀾万丈記

そのとき私の心が大きく動いた

あの先生の心を大きく揺さぶったものは何か？  
熱き魂のメッセージを感じ取る！

取材：文竹間ひとみ

## 第十四回 宮崎 尊先生 (英語)

### ”愚直の勝利”についてあると思う。

#### 英語の魅力に目覚めた留学。

アメリカのミッドランド大学に留学していた時のことです。深夜、授業の予習をしていてハッと気づいたんです。何も考えずに読んでいた。主語・目的語がごうごうととか、関係代名詞がどうのこうのと、そんなことは一切考えずに、ただ英文を英文として読んでいた。「ああ、来た！」って思いましたね。24歳の時です。

それまではやってもらってなかなか前に進んでいかなかった。上智大学の英語科で、ところに行けば、卒業する頃にはガンガン英語が読めるようになっていた。思っていたのに、4年間過ぎてみれば日本語を10とすれば、英語の方はまだ2か3といったレベル。これじゃあ、使えないものにならないと思いました。それでもとてあえず「ジ



「英単語の集中講義」(草思社)などの参考書の執筆の他に、雑誌「TIME」や、数々のベストセラー作品の翻訳も手がけ、英語界でその名を馳せる有名講師。英語を日本語に置き換えるのではなく、英語をイメージでとらえる独自の読解法で受験生を難関大合格へと導く。現在、翻訳家になりたい人向けのホームページ「通訳・翻訳ナビ」<http://www.alc.co.jp/eng/honyaku>でエッセイ「翻訳オタクのすすめ」を連載中。

#### 最高記録は2日で159枚!

帰国後は翻訳家を目指して動き出しました。知人に編集者を紹介してもらい、いきなり訳書を2冊出版。そのあと7年間大量に書きまくった時代です。

最高記録は2日間で400字詰め原稿用紙159枚! 1日目に75枚書いたら、カミさんが「作家の林真理子は80枚書いたそうよ。」って言うから、翌日は84枚書いた。あの記録はもう2度と越せないですね。

30代半ばからの9年間は「TIME」の記事の翻訳もしました。週に一度、編集部へ行ってその場で記事を6〜10本訳す。朝11時頃から夜8時か9時頃まで、気が散らないようにウォークマンを大音量にして20枚〜30枚書きました。

「TIME」関連の仕事

妻のあることとは思いもよらないことでした。さらに計算外だったのは、その英語講師の仕事の方が急激に増えてきたことです。通常の授業だけでなく、ラジオ講座や

パーソナリティの仕事、参考書の執筆。求められるままに引き受けていたから、いつのまにか費やす時間が本業と逆転していたわけです。

#### とにかく10年続けてみる。

振り返ってみると、僕は「英語」だけをやってきたんです。他の職業に就いたこともない。ただひたすら愚直に、30年間もつき合ってきたわけですね。そういう意味では「波瀾万丈」でも何でもない。

正直に言えば、自分でも形になってきたと思えるようになったのは、つい最近のことです。さつき24歳の時に「英文を英文として読む」感覚を体験した。話をしたけど、あれはほんの序章、一瞬だけの勘違い(笑)! ほんの序章の序章の序章。それが、40歳を過ぎてからは、それほど英語は奥深く、面白いんですよ。英語力というのは、飛躍する。ものなんです。やってもやってもなかなか成果が見えない時期がずーっと続いて、ほとんどの人はそこで止めてしま。けれど、なんとか踏ん張ってれば、ある時ポーン! と上がる。そういう体験を何度か繰り返して本当の力がついていく。受験生のみならず、世の中には才能があつて、どんどん先に行ける人もいます。僕はそうじゃなかったけれど、でもとてあえず止めなかつたから出来るようになった。好きなことがあれば、まず10年続けること。そうすれば誰でもなんとかなる。好きがつかよくなる。今の僕の英語力ですか? そうですね、日本語10に対して英語8くらいまでは来ていると思いますよ!

※1 下訳: プロの翻訳家が翻訳する前に、他の訳者が全文を一通り訳す作業のこと。その後、プロが推敲、文体を整えて完成となる。



東進のホームページで、宮崎先生の授業を体験受講できます! 詳しくはこちらへ  
→ <http://www.toshin.ac.jp/lecture>

## 新学部 人間社会学部 人間社会学科 (仮称)

2004年4月スタートに向け、設置認可申請準備中!

- 大学**
- 文学部 国文学科/英文学科/美学美術史学科
  - 生活科学部 食生活科学科(管理栄養士専攻、食物科学専攻)
  - 生活環境学科/生活文化学科
- 短大**
- 日本語コミュニケーション学科 ● 英語コミュニケーション学科
  - 生活福祉学科 ● 食物栄養学科

### AO入試はじまる

6/2〜エントリーシート配布中。  
早くから学べる内容について知ろう!  
大学では  
文学部全学科、生活科学部 生活文化学科、  
短期大学では  
日本語コミュニケーション学科、  
英語コミュニケーション学科、生活福祉学科  
で実施します。

#### ★キャンパスガイドvol.1~4



※HP、はがき、電話でご請求ください。

### オープンキャンパス

- 6/15(日) 10:00~16:00
- 7/27(日) 10:00~16:00
- 8/30(土) 10:00~16:00
- 9/13(土) 13:00~16:00
- 10/11(土) 13:00~16:00
- 11/8(土) 9(日) 10:00~15:00

#### 11月は常磐祭開催中!

キャンパスツアー・学科紹介・模擬授業・個別相談・入試対策講座・模擬面接・サークル紹介など...  
◆新学部の説明会も同時開催!

**実践女子大学 短期大学**  
〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1  
TEL: 042-585-8820 (入試センター)  
URL: <http://www.jissen.ac.jp/>



## フェリス女学院大学

### オープンキャンパス日程

2003年7月21日(月・祝)	11:00~16:00 模擬授業
2003年8月30日(土)	13:00~16:00 AO入試・公募推薦対策
2003年10月13日(月・祝)	13:00~16:00 一般入試問題解説

#### 会場: 緑園校舎

<交通>  
●相鉄いずみ野線「緑園都市」駅下車、徒歩3分  
●JR 横須賀線「東戸塚」駅で緑園都市行神奈川中央交通バスに乗り換え「フェリス女学院」下車、徒歩1分  
※事前の参加申し込みは必要ありません。途中入退場自由。各回ともキャンパスツアー、個別相談があります。各地進学相談会の日程は、本学ホームページでご確認ください。

### 文学部

英文学科・日本文学科・  
コミュニケーション学科  
(2004年4月設置構想中)

### 国際交流学部

国際交流学科

### 音楽学部

声楽学科・器楽学科・音楽芸術学科\*  
\*2004年4月名称変更予定  
(現名称: 楽理学科)

〒245-8650 横浜市泉区緑園4-5-3  
TEL: 045-812-9183 (入試課直通)  
URL: <http://www.ferris.ac.jp>  
E-mail: [univ-nys@ferris.ac.jp](mailto:univ-nys@ferris.ac.jp)